

# 北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可  
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊建設版

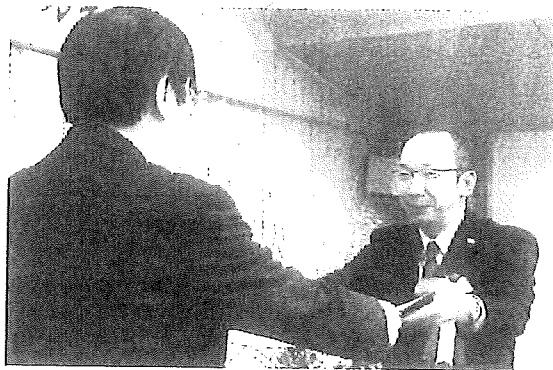
平成22年 2月17日 [水曜日]

## 治山・林道コンクール表彰式

### 20社の技術力たたえる

#### 主任技術者3人も顕彰

道森林管理局



道森林管理局は十六日、同局で二十一年度治山・林道工事コンクール表彰式を挙行した。局長賞を受賞した荒井建設、宮坂建設工業ら二十社の代表者と主任技術者三人らに、山崎信介局長が表彰状を授与し、賞状対象は、二十年度に実施した工事のうち、治山

工事が七十六件、林道工事は三十三件が対象となった。審査の結果、長官賞では、七社が受賞。局長表彰には、二十社が栄に浴した。また、本年度から主任技術者と監督員に対する局長表彰を創設。主任技術者表彰では、長

官表彰対象工事で施工管理などが特に優秀だった三件の担当者が受賞した。受賞者は十日付1面、2面。表彰式では、山崎局長が受賞者一人ひとりに賞状を

手渡し、受賞各社と技術者および監督員を顕彰。森林の多面的機能の発揮や国民の安全・安心確保のための森林整備の必要性に言及した上で、「今後、高度な技術と豊富な経験を生かして、他の目標として、業界全体の技術力向上のけん引役に」と今後の活躍に期待を寄せた。

取締役の福田隆一氏が受賞者を代表して登壇。受賞の喜びを語るとともに、「一層の技術の研さんと安全作業に努め、国有林野事業の推進、地域の発展に貢献していきたい」と決意を新たにしていた。

なお、長官賞の表彰式は九日に東京で行われ、この日は受賞者が紹介された。

# 北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可  
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

## 日刊建設版

平成22年 2月10日 【水曜日】

### 21年度治山林道コンクール

## 林野庁長官賞は7社に

### 丸彦渡辺建設、工藤組など

森林管理局

道森林管理局は九日、二一年度治山林道コンクールの受賞者を発表した。林野庁長官賞では、治山部門で丸彦渡辺建設、工藤組など四社、林道部門三社の計七社が受賞。道森林管理局長賞では、治山部門で荒井建設(宗谷署) 荒井保明社長、ヤムナイ沢2施設災害復旧(宗谷署) 廣野組(中谷登社長) 上の沢治山(留萌南部署) 丹野組(佐藤智則社長) 2282林班治山(網走中部署) 津別建設(連井和一社長) 13線沢治山(西紋別署) 湯ノ岱地区(白水の沢) 高堂建設(高堂匠美社長) 駒ヶ岳地区押出Aの沢地域防災対策総合治山(渡島署) 工藤組(福西秀和社長) 林道部門 東川右線林道新設(日高南部署) ヤマノ三美(荻田賢一社長) 朱共林道新設(北空知署) 東北建設(菊池浩社長) 中野湯の沢線林道茂木館支線新設(檜山署) 大森組(大森真太郎社長)

二一年度治山林道コンクールの道森林管理局長賞受賞者はつぎのとおり。  
【道森林管理局長賞】  
治山部門  
▽パンケホロカンベ沢治山(胆振東部署) 福田組(福田隆一社長)  
▽モイワ沢治山(日高北部署) 五十嵐工業(五十嵐千津雄社長)  
▽ヤムナイ沢1災害関連緊急(宗谷署) 荒井建設(荒井保明社長)  
▽ヤムナイ沢2施設災害復旧(宗谷署) 廣野組(中谷登社長)  
▽上の沢治山(留萌南部署) 丹野組(佐藤智則社長)  
▽2282林班治山(網走中部署) 津別建設(連井和一社長)  
▽13線沢治山(西紋別署) 湯ノ岱地区(白水の沢) 高堂建設(高堂匠美社長)  
▽駒ヶ岳地区押出Aの沢地域防災対策総合治山(渡島署) 工藤組(福西秀和社長)  
林道部門  
▽東川右線林道新設(日高南部署) ヤマノ三美(荻田賢一社長)  
▽朱共林道新設(北空知署) 東北建設(菊池浩社長)  
▽中野湯の沢線林道茂木館支線新設(檜山署) 大森組(大森真太郎社長)  
その2災害関連緊急治山(檜山署) 松本組(芝原廣一社長)  
▽駒ヶ岳地区押出Aの沢その2地域防災対策総合治山(渡島署) 折谷組(折谷英和社長)  
▽富内林道災害復旧(胆振東部署) 北宝建設(中島裕社長)  
▽総主別林道災害復旧(日高北部署) 岸本産業(岸本教範社長)  
▽ホロカトカ子林道災害復旧(東大雪署) 萩原建設工業(萩原一利社長)  
▽メトセツブ林道ほか1線災害復旧(東大雪署) 新妻組(新妻富社長)  
▽種川下ハカイ線林道種川支線災害復旧(渡島署) 支線建設(吉田孝子社長) [同主任技術者表彰]  
治山部門  
▽二十四線沢治山(西紋別署) 興和末広建設(田中美津男)